

# 平成21年度 会報



黒石地区農村青少年連絡協議会

## < 会長挨拶 >

今年の会長となった。この一年はあっという間だった。会長って一番大変な役割なはずが遅刻や参加が出来なかった行事等が多々ありましたが、さすがは黒石4HCのクラブ員みんなだと感じました。みんながうまく進行や行事等の内容等を決めて動いていてくれたので助かりました。

ただ、共同プロジェクトは決まることが無く時間だけが経過し何も出来なかったのもので、次年度の託したいと思います。あまり活躍ってというか参加が出来ませんでしたが無事一年を通して良い経験でした。

これからは、また一クラブ員として協力していきたいと思いますのでよろしくお願いします。

会長 石村 英康

# 目 次

ページ

1	新規クラブ員紹介	
(1)	4Hクラブに入部し、感じ思った事	白戸 陽平 3
(2)	ゆっぺいです。よろちこ♪	佐藤 夕記子 4
2	三地区交流会	
(1)	三地区交流会	すべったての 5
(2)	産畜合同について	野呂 全生 6
3	第17回青森県農業青年交流大会	
(1)	初・体・験☆	ミキ 7
(2)	私も楽しい夢を沢山見ました。	しろと たくろう 9
4	ふるさと元気まつり「なが〜い太巻き」の実演	
(1)	長い海苔巻き	対馬 伸吾 10
(2)	のり巻き	石村 英康 11
5	農産物即売会	
(1)	即売会	山本 太郎 12
6	第40回東北青年会議秋田大会	
(1)	東北大会参戦(´・ω・`)ノ	佐藤 真理子 14
7	平成22年度青森県青年農業者会議	
(1)	何とか乗り切った農業者会議	ワースー仁志 16
8	花嫁花婿対策イベント	
(1)	出会い革命を終えて	安田 英広 17
(2)	『出会い革命にて』	加藤 洋平 18
9	黒石地区農村青少年連絡協議会『卒業!』に寄せて	
(1)	伊達者音楽闘技場。	佐藤 卓郎 19
(2)	10	館野 慎一 20
(3)	青年農業士になりました	安田 昌樹 22

『4Hクラブに入部し、感じ思った事。』

白戸 陽平

4Hクラブというのは、そもそも誰の為に、何の為にあるのか今一つ分からなかった。

入部してそうそう何を言ってんだ？ と、言われるかもしれない。

が、しかし、本当に私の中ではそう思った。

ケチくさい事を言うが、会費 / 3,000円 = 米 / 約10<sup>キ</sup>。

会費を払う程、クラブの中身（内容）は濃いものだったろうか。

人それぞれ感じ方は違うし、そうでなかった人もいるだろう。

ただ、そうだった人も居る事を忘れずに。

私は今、好き好んでこんな事を言っている訳ではない。

誰かが言っておかなければ益々、4Hクラブの先が見えてこないと思ったからである。

4Hクラブが意味のあるクラブとして、発展・展開して行く事を願っています。

ちなみに・・・

白戸 陽平（シロト ヨウヘイ）

昭和59年2月1日 田舎館村にある白戸家の長男坊として、誕生。

小学校の卒業アルバムで『将来の夢は？』

と聞かれ、『規模拡大を目指す農家！！』

なんてマセた事を言い、

今現在、その小学校の卒アルで語った夢に向かって爆進中です。

今後とも宜しく願いしま～す。

以上



『ゆっぴていす。よろちこ♪』

佐藤 夕記子

去年の4月に実家のりんご&桃畑に入る事にして、2年目の今年4Hクラブに入らせていただきました。よろしくお願いします。



旅が好きです（若干放浪癖？）  
でも畑を持ってしまったのでほどほどにします。  
仕事は、売り子や接客をしている時一番喜びを感じます。

じゃあどうして畑に入ることにしたのか。  
別に無理にではなくて（むしろ反対されてた）  
ただ自分が育った場所がなくなるのが嫌だったので。  
木が好きで、根っこを生やさせてくれるものがあって良かったかもしれません。  
人と畑を繋ぎたいな、とか、人に良い‘場所’を提供したいな、とっています。

4Hのみんなは元気で、明るくて、パワフルで、すごい！本当に！  
農業してる力のある青年達と繋がれたこと、とても嬉しく思っています。  
負けないように頑張ります。



## 三地区交流会

すべったての

今、振り返ってもこれほどスポーツにこだわらなかつたスポーツ大会もなかつたと思います。『写メコンテスト』『わさびシュークリーム』『ふがしー気食い』などなど・・・！スポーツのかけらもありません。一応、三地区交流会も兼ねていたので・・・平川・弘前・黒石の各地区がばらけた③



チームで、勝負しました。僕はチームのみんなにこう言いました『二位だけはとらないでいこうぜ！』ねぜなら・・・二位は、はっきり言って笑いの的に全然おいしくありません！！狙ってとったかどうかはわかりませんが・・・結果は1・3・3・3位でした！有言実行！なかでも、携帯の写メを使った『写メコン』なんかは、正解がないだけに、各チームとも芸術的な笑いをとりにきました！僕達のチームは虹の湖でけつだしたぐらいです！！はっきり言って自己満足の世界でした！そこまではよかつたのですが・・・最後の『一発ギャグ』でまさかの・・・野菜だじゃれでの・・・すべり・・・にんじんを使って『にんしんしちゃった！』そんなにオモローじゃなかつたかな？まさかの橋本聖子さん以来のすべりにほほをあからめていると、大西ライオンが『心配ないさー！』まさに・・・クールポコ状態にはいっちゃったよ！！

いっこうにスポーツの話がでてきませんが、そもそもは交流会というのはみんなでばかやったり、話したり、各地区とのコミュニケーションなんじゃないかっておもえるようになりました。次回は『라이어ゲーム』とかやって、各地区ごとに人間不信になったら・・・決勝戦の『エデンの園ゲーム』とか、リンゴ使っておもしろくできるかなと！！今回のスポーツ大会を振り返ると自分が大好きなお笑いを通じ各地区・普及員と距離が縮まって、ほんとやってよかつたと思います！

以上

## 産畜合同について

野呂全生〔ぜんせいと読むなあきお読むんです〕

五月に黒石4HCの普及所に黒石と弘前と平賀の4HCのクラブ員が集まって産畜合同で何をするのかを話し合ったちなみに前は運動会をしたらしいので私は雨天でもできるようにカルタというのを提案しました。

内容は最初では農機具、農薬、農作物などの絵、写真だったけど4HCのクラブ員の顔写真も付け足した理由は弘前と平賀の4HCのクラブ員の顔と名前を覚えてもらうためだったけど結局ボツになりました。色々案出した結果バーベキューになり黒石と弘前と平賀の4HCが色々なゲームなどをする事になりました。

当日、私はトラックで黒石の普及所に来たのでバーベキューに必要な物を色々トラックの荷台につけて虹の湖へと向かいました。虹の湖に着いたら強風だったので野外でバーベキューの予定が室内ですることになりました。そしてバーベキューが始まるまでに三つ4HCのクラブ員が考えてきたゲームなどをする事になりました。みなみにチーム戦になっており4～5人で黒石と弘前と平賀の4HCのクラブ員と職員を混ぜてゲームをする事になりました。

一番最初のゲームはローラーすべり台から滑ってビリのチームがステージで「悲しい時」としゃべる罰ゲームをする事になりました私のチームがビリになりしかも運悪くその日に虹の湖に来ていた幼稚園児か小学生も観客になってすごく恥ずかしかったです。その他にも靴を跳ばしたり、シュークリームのロシアンルーレットなど色々しました。

みなみに私は黒石の考えた麩菓子を2人で端から食べるゲームに出て、私は勝ちました。勝った理由は私の両目をタオルで縛って前が見えないようにして相手がどこまで食べてるか分からないので早く食べれることが出来たので今度この麩菓子の早食いが出たらまたやりたいですこれなら勝てることができます。その他にも色々やりましたが結構楽しかったです。弘前と平賀の4HCのクラブ員とも結構仲良くなったと思います。ただしもう二度と一発ギャグ的な罰ゲームはしたくありません。もしする場合私は逃げたいですマジで、終わり



## 初・体・験☆

ミキ

皆さん、こんにちは。

今日は私のひと夏の初体験を赤裸々に語ろうと思い、ペンを執りました。  
どうぞ、お付き合い下さい。

それは、暑い夏の日でした…ん、いや、そんな暑くなかったかな。

その日は、もう前日からワクワクして、仕事にならなかつたくらいに楽しみにしてたのです。

ですから、当日もやっぱり集合時間より早く普及所に着き、ソワソワしていたのです。

そして、ちょっと時間もあるので、BOSSに挨拶をしようと近寄ったら！

Tシャツがお揃いでした。って、そりゃあくラブTシャツですから、お揃いなのは当然ですよ～。

…でも、マリちゃんは着てこなかった…。(涙)

けど、普及所で生着替えして頂きました♪



ということで、テンション上げ～な勢いで、会場に向かうことに。

まあ、色々と話しながら鱒ヶ沢に到着してまず思ったこと。

「…ムサッ!!!」

野郎ばかりの会場に入るのはかなり勇気がいりました。ハア。

そんなこんなしながら【青森県農業青年交流会】スタート。

今まで、県のイベントに全く参加したことがなかったので、参加してみたいと思いつつも、なかなか日程が合わず、ようやく参加できたのです♪

初めてなので、ドキドキしながら開会式？

とりあえず、県連の副会長サンが噛みまくりでグダグダな開会宣言でした。

そして、視察に…行った気がする。

覚えてない。

…確か、森の果樹園に行ったような気がする。

ただ、あたしが見たかったブルーベリー畑を全く見れなかったもので、記憶になし。

その後、交流の夕べ。

楽しかった！

マリちゃんが横綱になり、安田さんが乱入し、夕郎さんが壊れ…。



黒石サイコー！！と他地区からは絶対思われないうらや結果になりました。(笑)  
でも、その時、初めて他地区の方達とまともにお話しました。農業のことや農業以外のこと、色々とお話できたので、いい経験になりました。

2日目、講習。  
眠くて、全く記憶なし。

オリエンテーション。  
班分けでクイズラリー。ちょっと本気になって、頑張ってみた。  
ら、2位になった。ラッキー♪  
マリちゃんのチームもタローさんのチームも上位に食い込んだので、賞品総取りでした☆  
そして、終了。解散。

この2日間の感想。  
初めての県イベント。  
正直、面白くないだろうなあと思っていましたが、意外に楽しかったです。  
そして、他地区の方達も似たようなことで悩んでるんだあということ。  
本気で農業のことを考え、本気で4Hのことを考え、盛り上げていこうと思っているんだ！  
だから、あたしも今できることを頑張ろうと思いました。

だって、人間だもの。



タイトル：私も楽しい夢を沢山見ました。

しろと たくろう

今年も行ってきました  
今年も鯛ヶ沢でした。  
思ひで一杯夢一杯の2日間。私も楽しい夢を沢山見ました。  
あれは夢？ それとも遠い記憶？ ええ、間違いなく思い出したくない記憶でしょうね。  
えーと、我がクラブの素敵な女性2人と私と普及員の対馬様とで行ってまいりました。  
行きがけの中華料理店で景気づけにノンアルコールビールを飲み、気持ちで若者たちに負けないように行ったのですが……

(中略)

夜の楽しい晚餐会

飛ばしすぎました！

一番最初に死んでしまいました。俺は・・情けない！ きっとあの後皆楽しかったんだろうな～ と一杯後悔しました。



まあ 思い出はこれぐらいで、2年間お世話になりました対馬さんに哀悼の気持ち(俺は死んでねえぞお@つしま)をこめまして「ありがとう これからも宜しく♪」を面と向かっては恥ずかしいのでこの場を借りて述べさせていただきます。

ほんと楽しかったです。いつもいつも助けていただきましたサンキュ

あと館野氏・加藤氏・安田氏お疲れ様でした。 これからも沢山お世話になります^^

THE END



## 長い海苔巻き

対馬 伸吾

のりまき、のりまき。えーと、なにをしたっけ？  
あー思い出した。

最初に、河川敷でカート大会やったね。マシンは僕と昌樹と洋平の愛車・・・

なんつってもうちの愛車、草刈機まさおが速かったんだよね。

まあ、草刈機のくせにカワサキのエンジン積んでるし。意味がわからん。おかげで、燃費のほうもかなり悪いし、環境にもやさしくない・・・そんなこんなで草刈も終わり（さすがに乗用モア3台あったら早い）いざ当日。僕の役割はまずテントの準備。うちのテントがお役に立ててうれしいです。これからも、どんどん使ってね・・・。



テントの準備も終わり、食材も届いて、1回目にむけて準備、なんと女子高生がボランティアスタッフに・・・。うれしいけどなんか照れました。そうこうしてるうちに準備も終わりいざ本番、予想に反してたくさんの子供たちが集まってくれました。（1名ほど空気の読めない秋葉系のおにいさんがまじってたけど）海苔巻きのほうも、無事成功？切り分けた海苔巻きも大盛況。2回目も大盛況に終わり、よかったっす。

いろいろ大変だったけど、その後みんなで見た花火は最高でした。

やるまでは、文句たらたらで、ぐだぐだだったけどやってみてほんとによかったと思う。

また、こんな女子高生と一緒にになれる・・・、じゃなくて、子供たちに喜んでもらえるイベントはやりたいなあと思いました。



最後に、太郎さんのやきそば最高！ごちそうさまでした。

## のり巻き

石村 英康

今年の夏、のり巻き作りを行うことに。

何故のり巻きをするのか？と思いつつも、黒石4HCにしても初のイベントということもあり、楽しみあり、不安ありで浅瀬石の河原にいた。実際当日のための準備や必要なことなど色々大変でした。

「人が集まるんでべがあ？」っておもっていたら、もう準備段階から人がいた。一般の人との協力が必要ということだったがみんな楽しそうにのり巻き作りが出来ていて感動でした。のり巻き終了後の花火大会は短い時間でしたがクラブ員一丸となりやれていたのが良かったかと。

ただ一つ、自分の子を抱いて川の土手で転んだら、子供が足をけがし、一ヶ月も歩けない状態だったのが後悔でした。



## 即売会

山本 太郎

今年度もいつもの場所でいつものように即売会がおこなわれました、長く続けているせいでしょうか、年をとったせいでしょうか、特別心に残るような出来事も無く淡々とすごした感じです。



今回は抽選方法の変更などがありました、メンバーも出品する農産物もいつもの感じで、わーすーの野菜、福士氏は米、佐藤家はもち米、その他りんご、ミニトマト等々、変わった商品としては造花がお客さんの食いつきがよかったのと見るだけだったのが記憶に残っています。

日程は11月の1日、8日、15日の3回開催されましたが、わたくしは8日に別団体(テリーマンズ)によるこみせでのイベントに参加したので2回の参加にとどまったことも関係してなおさら記憶に残るところがないのでしょうと分析しております。

毎度のことですがわたくしの場合、たいして品物も持たずただ行ったといえますか販売員として行っているのに等しい状況ですが、とりあえず初日から順番に書きます。

1日はもち米の量り売りをやりました、30キロしかないこともあり、あっという間に完売でした、他のメンバーのお客さんの配達に行っている間に終わっていました。



8日、この日はこみせでのイベントへの参加でした、地元の農産物の販売等が行われ、その中でメンバーのお米の食味をお客さんに直接食べてもらって投票していただきました、トップをとったお米の販売価格が3000円で2位から100円ずつ下がっていく方式でした。

わたくしはというと、2名同点で最下位を争いましたがもう1名のメンバーが「6位でいい！」とのことで5位となりました。

あきたこまち、つがるロマンという品種の違いもさることながら、炊飯ジャーが同一でないこともあり、見事トップに輝いた某たての氏については「タイガーのジャーが良かった」というのが意見の一致するところです。



後日相当大げさに地元紙に掲載され、トップの金賞から6位まできっちり名前が掲載されておりました、ただ、6人での争いだということは記載されておらず(だったような?)、紙面を見た人は最下位も6位入賞な感じに思われたのが救いでした。

15日はいつもの2キロ詰めのお米を持っていきましたが、売れたかどうかも忘れました、帰ってきてから飲みについて配っちゃったような記憶があります。

即売会の内容がほとんど書かれて無いにもかかわらずまとめになりますが、格好よく書きますと景気の低迷とデフレの影響で店内で販売されている農産物も安かったような感じがいたしました。

店内にも前から農家の直販コーナーもあります、それらとの差別化をどのように出していくか、また価格での競争ではなく、自分のこだわり等々をアピールして自分の売りたい価格で販売出来るようにしていければいいなあと考えております。

あと、空きテナントが敷地内にありまして、次回はそこに入っちゃおう的な意見も出されておりますのでいろいろ検討してみるのも今後の課題です。

東北大会参戦(´・ω・`)ﾉ

佐藤 真理子

「ワタシ気付イタ」発表の為、秋田まで行くｺﾄになりました☆

そこで種苗交換会も開催されるとのｺﾄで、シンちゃん・(変態)卓朗さん・ミキティも一緒に行ってくれることに♪

自家用車で、早朝にシンちゃんを迎えに。いつも通りのテンションで乗車。

次にミキティ。半分…8割まだ寝てる(σ\_-)zzz

次に卓朗さん。到着時、まだ睡眠中？なんやかんやで、いざ秋田へGO！！



実はまりぽこ、ギックリ腰真っ最中で、片道2時間を運転し続けるには不安があり。

まいば運転交代するはんでいつでも言って!!と言ってくれた卓朗さん。眠気を覚ます為に飲んだ『メガシャキ』。

感動(ノ\_<)。

そしてまだ青森県も抜けぬ間に、バックミラーを見ると…

爆睡しとるやん(・Д・)；

しかもどっから見つけたのかタオルまで着て…

あっ!!隣のミキティまでも幸せそうに眠っておられる。。

と、いうｺﾄは？方向0痴が二人残った。助手席のシンちゃんとマリ。この二人は過去に神的な奇跡を起こしている。

お互い不安になりながらも、無事種苗交換会の会場に到着☆ ヨカッタヽ(\*´▽`\*)

ただ、現場は暴風雨。

立ってるので精一杯なギックリぽこ。

車で待機。

みんなキラキラしながら戻ってきた☆ きっと楽しかったんだ(;´-`)

でも、色んな食べ物を買って来てくれた♪♪

車で食べ、(モツ煮込みが激ウマだった☆)会場に向かった☆

現場に到着し、リハーサル的な打ち合わせをし。

発表して。

マサにゴールドなまはげを買って、對馬さんも拉致して帰ってきました☆

帰りの道中は宴会♪(ノ´▽`)ノ♪

楽しかったなあ～♪

ん？

肝心の発表は、隣に座ってた発表者の手の動きやラクガキが気になった程度で、特にコレと言ってありません(笑)

青森も東北も真面目過ぎてつまらん(-公-;

やっぱり黒石4H最高だわ♥(。→v←。)♥



私はあまりプロジェクト発表や意見発表などあまりしない訳であるが、今回なぜか発表することになってしまった。発表内容は昨年安田昌樹氏、對馬伸吾氏と共に我が故郷、沖揚平で行った雪室プロジェクトである。

普通プロジェクト発表をするという事は、発表1ヶ月前から準備をし、原稿も練りに練ったものを発表するのが一般的だと思う。

しかし私は発表の半月ほど前にじゃんけんで負けて決まり、準備どころか一体何を発表すればいいのかも分からず、ただただ不安にかられていた。

でもそんな時に助けてくれるのが4HC員。誰かの「雪室とばプロジェクトさしてまればいいでね？」の一言で題目が決定。とんとん拍子で話が進んでいった。そうなってくると不安はなくなっていった。

農業者会議で発表する前に平賀、弘前、黒石で成果発表会があるのだが、私が原稿を作り出したのはその前日。スライドは殆ど写真を使い、その写真を説明していくだけの原稿。作っている時は大変不安な気持ちになったが、実際完成してみるとそこそこ発表できるような内容となっていた。作成に協力していただいた皆さんには大変感謝の気持ちで一杯だった。当日の成果発表会は何度か口が回らず、噛んでしまった時もあったが何とか無事に終えることが出来た。

そして本番の農業者会議。流石に県の大会というだけあってかなり練習したのであろう人たちが多くいた。私も発表練習はしたが、やはり練習量が違うのか、堂々とした態度で発表していた。だがそこで怖気づいては協力してくれた方たちに失礼なので、堂々とした態度で、まずは噛まないようにゆっくり原稿を読みました。まあ緊張したせい、2～3回は噛んでしまいましたが・・・

発表を終えた後はもう少し練習しとけばよかったという無念さと、何とか役目を終えたという安心感に包まれた。結果は4位となったが、久しぶりに発表してすがすがしい気分になった。実際のところ、最初はあまり乗り気ではなかったがやってみると意外と楽しかった。クラブ員にも公の場で発表していない方がいるようなので是非一度経験して欲しいと思う。



## 出会い革命を終えて

安田 英広

自分は4Hクラブに入り、4回目の出会い革命になりました。

スケジュールを決めて、場所、タイムテーブル、パフレット、宣伝、ポスター、備品、軽いリハーサルをしていざ本番がスタート。いつも先輩たちの段取りの良さと、本番が始まってからのRECOVERYの早さには脱帽です。どんな時でもタイムテーブルながれを把握してなければ出来ないことだと思います。自分も「こんな風にならない」と思いながらいつも甘えているので、来年は頑張りたいと思います。

### 余談

「出会い革命」は男と女が会う場所ですが、なぜ出会ってお互いに惹かれ合うのでしょうか。初対面で会話をする時間は数十分しかないのに、カップルが出来てしまう。時間は関係ないでしょうか？会った瞬間から何か相通ずるものがあるのでしょうか？五感以外の何かで感じていたのでしょうか？

今回の参加者は20対20位でカップル成立の確率は2割位でした。たとえばいいかわかりませんが、メジャーリーグのイチロー選手でさえも打率3割なので、2割の確率でカップルが成立したのは凄いなと思いました。1割でもお互いに惹かれ合う気持ちがあれば、恋をして前に進むべきなのでしょう。残りの9割は楽しいこと、悲しいこと、辛いことがあり、それをお互いに自己完結しないで、壁や枠を超えて行けば・・・。

長くなるので気になる方は質問受け付けます。



## 題名『出会い革命にて』

加藤 洋平

2月20日(土) 19時より弘前市の『桜n坊庵 (チェリーあん)』にて男女各15名で行なわれました。当日はスタッフ一同17頃から現地にて準備、打ち合わせをして万全の体制を整え参加者を迎えておられました。

定刻通り出会い革命が始まり実行委員であられる佐藤マリコ氏の素晴らしい挨拶に続き乾杯。ジョッキの中身を僕の乾いた身体に流し込み鳥の唐揚げを口いっぱいにはおぼりました。

司会の津川ミキ氏のわかりやすい進行とスタッフの丁寧な対応でねるとん形式のパーティーもスムーズに進みなんやかんやあってカップルが3組と素晴らしい結果となりました。

私はそれを観ながら青椒肉絲 (チンジャオロース) と酢豚 (すぶた) を口いっぱいにはおぼり未だ乾きの癒えない身体にジョッキの中身を全てイッキに流し込みました。

自分としては最後の4H活動で思ひ出に残る素晴らしい会でした。これまで長期に渡りご尽力下さった普及所の皆さんと對馬さんに心より感謝して終わりにしたいと思います。



伊達者音楽闘技場。

佐藤 卓郎

2010年2月のとあるライブの日、打ち上げ中に一本の電話。

「伊達者音楽闘技場決勝への進出が決定しました。」

...ご存知のとおり、オレはバンドマン農家。NHKのディレクター曰く、【お米とロックの兼業農家】らしい(笑)

東北を中心に活動しているバンド【風ペンギン】でギターヴォーカル。

仙台でのバンドの知名度を上げるため、NHK仙台放送局で主催されているコンテストへ応募したら、決勝へ出場できる8組の中に選ばれた。

3月13日、初のテレビ局スタジオでの収録。ドコモショップ黒石のCM撮影の20倍緊張した(笑)。「空気が張り詰める」の最上級を体験。8台くらいカメラがあって、そのすべてが自分の方を向く(笑)。40人くらいのスタッフが、自分のバンドの演奏に合わせて何度もカメラリハーサルを繰り返す。。

仙台へ向かう車の中では『クレーンカメラのレンズ上のターリーランプが付いたら、そっち向いてカメラ視線を!』と思ったりしたけど、実際はそんな余裕は全然ないくらい、収録スタジオの空気は重かった(笑)。ついでに、クレーンカメラのアーム伸縮スピードもすごくて、目で追えるものではなかった(笑)



コンテストの結果は散々だったけど、生放送終了後に携帯の電源を入れたらメールが50件以上着てて、次の日も合わせれば100件以上。自分がいろんな人に支えられてる事を知って、今回こういう機会を貰えてホントよかったと思った。

ライブに来た人やCDを聞いた人から「元気になりました!!」と言われて嬉しかったけど、今回元気を貰ったのは間違いなく自分だった。誰かが笑顔になる音楽、誰かが笑顔になる農業、きっと同じ場所にゴールがあるんじゃないかなと、感じたイベントでした。

打ち上げで紅白で司会をした事もあるアナウンサーや、山形県の人気アナなどと雑談。やはり農業しながら音楽やってるから気になるらしい(笑)。さらに、尊敬してる音楽プロデューサーや業界人とも話ができたし!交通費とホテル代もNHKから貰えたし!いや〜、いいイベントだった。もっと頑張ります。

数字で書くとあっという間でしたが、早いもんで10年もクラブにいたんだろなあと！こんなに自分のはまるとは予想してなかったです。飽きっぽい性格なもんで、すぐ行かなくなるだろうと思ってました！会報読まないから言うのではありませんが先輩・後輩に恵まれたんじゃないかと思います。なかなか20歳（はたち）過ぎてから全く知らない農業やってる人達と、いい意味で熱くなれるとわかってなかったし、こんなに笑いが絶えないクラブもなかった！クラブを卒業していった先輩をずっと見てきました



が、見てきた自分は何で今辞める理由があるのか正直わかりませんでした。人それぞれ理由があると思います。ちなみに自分は『今いっちゃん楽しいから！！』です。自分が入ってからの10年で今が一番楽しくて・充実してて・ライバルがいて・同じ時の中で笑ったり・怒ったり・感動したり・素直に泣けるベストクラブメンバーだと思います。だからこそ自分の中で今しかタイミングがないと思います。ごまかせば後1～2年は出来ると思いますが、そんな自分は生にあわないんで！！自分が26歳ぐらいの時はもっと自由に自分らしくやりたいと思っていた時期もあり、先輩達が・・・！というのもありましたし、少なからず自分を出したい後輩もいると思ってます。いた時でもガンガン前に出れば良いと思います。自分は出過ぎましたがね@@@

会報も10年も書いているとなれてくるもんで、今年で10枚目になりました。というわけで！俺の笑い勝手にベスト3

1. オレンジハートタッシュン事件！
2. 黒鳥の湖（黒石よされ）！
3. 三沢米軍基地でのスラムダンク事件！

どれをとっても、輝いてる笑いの王道でしたね。



### 辛かったベスト3

1. 東北大会（モーニングおじさん）
2. マトリックス（初余興）
3. いつもここから（VS 450 安田）

### 番外編

1. 橋本聖子（総会）

本当に辛かったのは、やっぱり東北大会で後は精神的にまいってまったやつです！

黒石4Hクラブで本当によかったと思っています。ちょっと前にサンバカと飲んだときに、もしもサンバカが、ばらばらの各地区だったらどうなってたべな？っていう話をしたことがありました。サンバカの答えは『一緒に飲んでね！』『クラブ辞めてた！』『話もしない！』でした。まあ黒石によくバカやるやつが集まったような気がします。昔の言葉に『類は友を呼ぶ』と、ありますがまさにお笑いのピラミッドにみんなが集まってきちまったんだなあと！

こうして振り返ると、キーボードを叩く指が止まらないのはなぜでしょう？自分でも不思議です。今、自分は30歳、人生100歳までとするなら！！20歳までの2割は学校生活・20～30歳までの1割は黒石4Hクラブということになります。残りの7割は・・・これからの自分自身で物語りを描いていければなあと！黒石4Hクラブは、油断してる余裕もなく、笑いに餓えてて、ちょっとムチャしてみたり、各地区からのバッシング・県のバッシング・全国へのバッシングどなどなど！本当に難題が有りすぎて、有難いクラブ人生でした！会報もこれで最後です。

最後にダウンタウンの松本人志さんが言っていた言葉が心に残っているので、紹介したいと思います。地球は英語で『EARTH』最初の『E』はエデン？最後の『H』はヘブン（天国）『E（大地）』と『H（天国）』の間にあるのが『ART（芸術）』なのでは？

最後に一言・・・『おつかれさまでした！』

以上



## 青年農業士になりました

安田 昌樹

私、安田は2月9日付けで青年農業士になりました。これからは、遊び、タバコ、酒、趣味の野球を全て止め、青年農業士一本で、生きていく事を誓います。

以上青年農業士の安田でした。

ここまでは、真面目に書きすぎましたので、ここからは4HCの皆様へ

私、旧浪岡町安田昌樹はどうとう4HCを退団する事にしました。

なぜかという、4月9日で、30歳になります。自分は30歳になったら『夢』を叶える旅に出なければいけないのです。ちょうどユニセフからのドラフト5位指名もあり、自分の意志とユニセフさんの意向が一致しましたので、夢を叶えにカンボジアへ行きます。

最後に、4HCの皆様今の今まで、大変ご迷惑をおかけしましたm(\_ \_)mでもよ〜ホントはYO。超寂しい(>\_<)んだYO。

御前等全員愛死天流ぜ。バイバイ。。。。



## <編集後記>

大変光栄なことに、農村青少年の担当になりました。そして、思ったとおり、最初の役員会からメンバーの若さとエネルギーのすごさに圧倒されました。本当は、バリ！バリ！ともの申すつもりで役員会に臨みましたが、タジ！タジ！と一歩引いて色々と話しを聞かせてもらいました。

4月に担当になって思ったことは、一昔前の4Hクラブとはうって変わって、皆さん、大人だということです。聞いてみれば、お父さんになっている人も多かったです。頼もしい限りです。前任者が、  
「4Hのメンバーに任せておけば大丈夫だよ。」  
というの納得です。



さて、初仕事の会報づくりです。集まった原稿を見れば、とても個性的です。逆に書体を揃えてしまえば、それぞれの持つ力を奪ってしまう気がしたので、編集者は全く手を加えていません。だから、仮に誤字脱字が見つかったといっても、ミスではありません。見なかったことにしてください。

最後に、編集途中なのに編集後記を書いている4Hクラブ担当者から、一つのお願いです。

「さあ、みんな、原稿は期日までにだそうぜ！」

中南地域県民局地域農林水産部  
農業普及振興室黒石分室  
黒石地区農村青少年担当 笠原 均







黒石地区農村青少年連絡協議会